



155B1 × 22枚 = 3.41kWとD.Solar導入ケース

CIC 長州産業株式会社
Home Eco Energy System

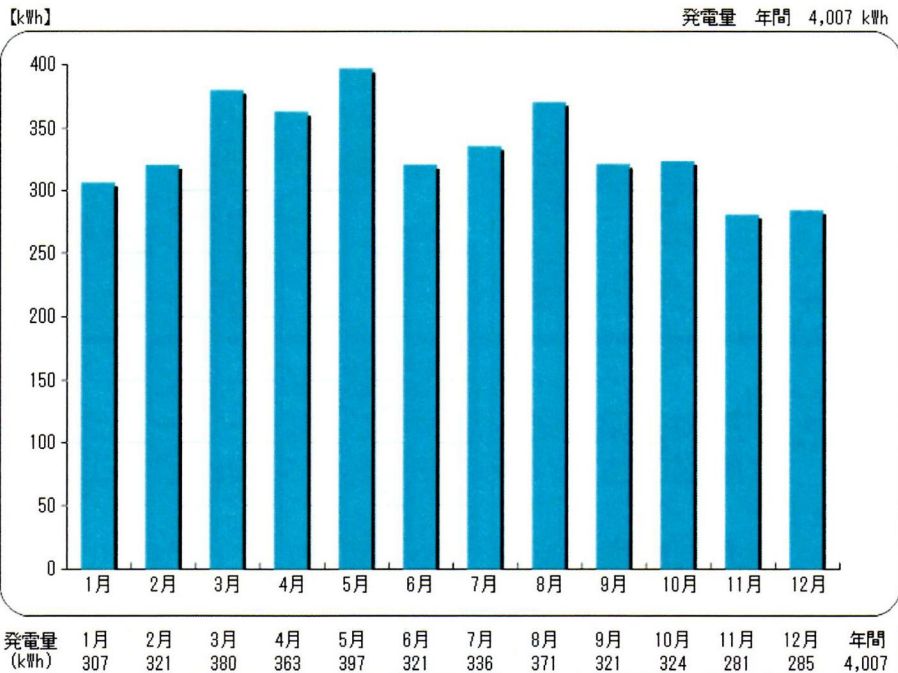
年間予測発電量

地域：
都道府県 岐阜県
地区 岐阜

モジュール：
種類 CS-155B1
1枚当り(W) 155

パワーコンディショナ：
機種 PCS-40Z1
変換効率(%) 94

アレイの構成：
No.1 No.2 No.3
傾斜(°) 30
方位(°) 0
モジュール数(枚) 22
PV容量(kW) 3.41



※1. 発電量の計算には1961年から1990年までの30年間の毎日の平均的日射量データを用いております。気象条件、設置条件などにより、実際の発電量と異なる場合があります。あくまでも目安としてご参照ください。

2010年9月8日

CIC太陽光発電 シミュレーション

お客 様 **3.410 kW** 太陽光発電システム 長州産業(株) TEL:072-728-6211 担当: 恩田 大

Chapter 1 年間発電量試算

使用太陽電池	方角	枚数	容量	システム容量	システム合計
単結晶型	南	22枚	3.410 kW	3.410 kW	4,007 kWh
1枚あたり 155 W	傾斜	方位			
	30°	0°			

Chapter 2 自家消費量の経済効果

年間自家消費量 1,600 kWh × 自家消費単価 27 円 = 年間自消費経済効果 43,200 円 ÷ 12ヶ月 = 月間自家消費効果 3,600 円

Chapter 3 売電量と経済効果

年間売電量 2,407 kWh × 売電単価設定 48 円 = 年間売電経済効果 115,536 円 ÷ 12ヶ月 = 月間平均売電金額 9,628 円

Chapter 4 省エネ・電灯契約変更効果

年間電気使用量 6,600 kWh × 省エネ率 10% × 自家消費単価 27 円 + 時間ずらし効果 500 円 × 12ヶ月 = 年間省エネ行動等効果 23,820 円

Chapter 5 Wソーラー導入の追加効果

基本日射量 130 万kcal × 熱システム効率 40% × 集熱面積 2 m² = 22,000 kcal ÷ 省エネ率 80% = 年間ガス削減量 59.1 m³

22,000 kcal × 500 円/m³ = 11,000 円 ÷ 12ヶ月 = 月間平均削減効果 917 円

Chapter 6 年間/月間の経済効果合計

自家消費 43,200 円 + 売電 115,536 円 + 省エネ・電灯変更 23,820 円 + Wソーラー追加 29,545 円 = 年間経済効果(10年間) 212,101 円

月間平均経済効果 17,675 円

Chapter 7 システム価格と補助金

太陽光発電システム価格(税込) 2,076,690 円 + 太陽熱システム価格(税込) 268,000 円 - 補助金合計 238,700 円 = トータル実負担額 2,105,990 円

税抜太陽光発電価格 1,977,800 円 + 太陽熱設置容量 3.41 kW = 580,000 円 = 平成22年度補助金条件 kW単価65万円以下

Chapter 8 回収年数を確認

トータル実負担額 2,105,990 円 ÷ 年間経済効果 212,101 円 = 9.93 年

はみ出し年 1.4 年 × 係数 1.4 = 回収年数B 9.93 年

Chapter 9 回収後の経済効果

年間発電量 2,407 kWh × 10年後売電単価(未定) 24 円 + 年間自家消費効果 43,200 円 + 省エネ・WS効果 53,365 円 = 10年後の年間経済効果 154,333 円

回収後30年までの残り年数 20.07 年 × 総合メリットA 3,097,602 円 + DS.Gas給排ガス交換費用 700,000 円 + PC交換・メンテナンス費用 250,000 円 = 総合メリットB 2,147,602 円

ダブルソーラー

D.Solarを同時に設置した一般的な経済効果の見本

4段6列の設定だが、内2枚が集熱板となりシステム容量は310W減ることにはなるが...

ガスの削減試算

戦略的価格なしで10年を切るシミュレーション結果に

総合メリットは210万超！！

イニシャルの高額なオール電化 VS イニシャルの安価なWソーラー

結果はほぼ互角の210万！！

2010年9月8日